

往療内訳書

(平成 年 月診療分)

被保険者番号 _____

施術者氏名 _____

被保険者氏名 _____

往療日数合計 _____ 日

被保険者住所 _____

往療料合計 _____ 円

日付	起点となる場所		距離	基礎	金額A	加算	金額B	計
	氏名	住所						
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
備考								

往療内訳書(記載例)

(平成 30年 4月診療分)

被保険者番号 12345678
 被保険者氏名 長崎 一郎
 被保険者住所 長崎市〇町〇番〇号

施術者氏名 九州 太郎
 往療日数合計 3 日
 往療料合計 6,940 円

※保険証の住所以外で施術を受けている場合は、その住所(施設等の場合は、その名称も記入)を記入すること。

日付	起点となる場所		距離	基礎	金額A	加算	金額B	計	
	氏名	住所							
1									
2									
3									
4									
5	4/5	施術所	長崎市〇町〇番〇号	3.5	2.0	1,800	1.5	770	2,570
6									
7									
8									
9									
10	4/10	広域 次郎	長崎市〇町〇番〇号	1.8	2.0	1,800			1,800
11									
12									
13									
14									
15	4/15	連合 花子	長崎市〇町〇番〇号	3.5	2.0	1,800	1.5	770	2,570
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
備考									
4/15の施術については起点となる場所からの距離より施術所からの距離の方が短いため、施術所からの距離を記入しています。									

◎日付欄には、必ず日付を記入すること。

◎起点となる場所の氏名欄については、前患者の氏名を記入してください。前患者がない場合は、施術所と記入してください。

◎起点となる場所の住所については、前患者が保険証の住所以外で施術を受けている場合は、その住所(施設等の場合は、その名称も記入)を記入すること。

◎起点となる場所と施術所からの距離を比較して、施術所からの距離が短い場合は、施術所からの距離を記入し、併せて下欄の備考欄にその旨記入すること。